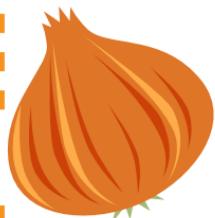


イオンリテール(株)近畿カンパニー・(株)ダイエー・近畿・(株)光洋 3社合同企画&味の素(株)



近畿の旬の野菜を おいしく食べよう

レシピBOOK



Eat Well, Live Well.



近畿の野菜をおいし

大阪府からのお知らせ

野菜たっぷり・適油・適塩で健康づくり
おいしい！ヘルシー！V.O.S.メニュー！

「V.O.S.メニュー」とは、野菜・油・塩の基準を満たす主食とおかずを組み合わせたメニューです。飲食店や社員食堂、持ち帰り弁当等で推進しています。

日頃の食事にV.O.S.メニューを取り入れましょう！



©2014 大阪府もずやん



「V.O.S.メニュー」
レシピ等はこちら



兵庫県からのお知らせ

毎日の食事に
野菜料理をプラス！

兵庫県では野菜料理を1日5皿(=350g)を目標としていますが、県民(20歳以上)の習慣的な野菜摂取量は男女ともに2皿が最多で、あと3皿足りていません。兵庫県の野菜を食べて、毎日を元気に過ごしましょう。

食育リーフレットを
集めました



兵庫県マスコット はばタン



大阪市からのお知らせ



「やさいTABE店」で
野菜を食べよう！



大阪市では食環境づくりの一環として野菜をたくさん食べられる「やさいTABE店」の登録事業を行っています。

「やさいTABE店」
について
詳しくはこちら

「やさいTABE店」
Instagramはこちら



神戸市からのお知らせ

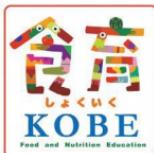


いつもの食事に野菜をプラス！
新鮮で美味しい
神戸産の野菜を食べよう！

都市と農村が近い神戸市では、近郊農業が盛んで、多くの野菜が生産されています。スーパー・商店、ファーマーズマーケットなどで神戸産の野菜に触れ合うことができます。

神戸の新鮮な野菜を食べてみませんか？

食べてつなごう！笑顔と健康



く食べようメッセージ

京都府からのお知らせ



京野菜など、京都ならではの食材をおいしく食べることで、楽しく食文化を守りましょう。

京都府には、京みず菜、九条ねぎなど豊かな自然の中で育まれた旬の野菜がたくさん！季節を味わい、楽しく主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をとりましょう。



京都府広報監まゆまろ

きょうと食育情報は
こちら!
レシピ動画も公開中



京都市からのお知らせ



そうだ、野菜とろう！ ～新鮮な地元野菜をおいしく食べよう～

おいしい野菜が食べたいときに忘れてはいけないのが「旬」の時期です。「旬」とは、その食材が最もよくとれる時期をいい、味がよく、蓄える栄養もぐっと上がります。「そうだ、野菜とろう！」を合言葉に、地元の旬野菜を食べて、元気な毎日を過ごしましょう。



旬の野菜レシピは
「京・食ねっと」の
「レシピ」から



滋賀県からのお知らせ



「滋賀野菜」で食卓に彩りをプラス

塩分を増やさずにもっと野菜を！

滋賀県は、全国トップクラスの健康長寿県です。（平均寿命：男性第1位、女性第2位※厚生労働省「令和2年都道府県別生命表」）毎日の健康づくりにはバランスの良い食生活が大切です。不足しがちな野菜をたくさん摂り、毎日元気に過ごしましょう。

健康
みんなでつくろう!
しが

滋賀県産野菜をたくさん
使ったレシピはこちらから!



奈良県からのお知らせ



あなたも、私も、みんなで やさしおベジ増し宣言！

奈良県では、主食・主菜・副菜のそろった食事を1日2回以上とることを基本に、身体にやさしい塩（しお）加減で野菜（ベジタブル）を増した食生活を実践することを「やさしおベジ増し宣言」と名付けています。「やさしおベジ増し宣言」して、毎日を元気に過ごしましょう！

やさしおベジ増しレシピは
こちらから



和歌山県からのお知らせ



健康長寿日本一をめざして

健康によいとされる野菜の摂取量は、1日350gです。しかし、和歌山県は平均252.3gと約100g足らない状況です。そこで和歌山県では「野菜もう一皿運動」を推進しています。野菜350gは両手いっぱいの量が目安。生野菜だけでなく加熱するとカサが減り食べやすくなります。



味の素(株)からのお知らせ

無駄なく簡単に! ~おいしく野菜を使い切ろう!~

使い切れない野菜が冷蔵庫に残っていることはありませんか?

そこで、白菜や大根などの野菜をまるごと使い切るレシピを多数ご紹介!

葉や皮、芯の部分も工夫次第で食べれます。少しの工夫でおいしく楽しく、フードロスを削減しましょう!

野菜使い切りレシピを
掲載中!
ぜひチェックしてください!



捨てたもんじやない!

TOO GOOD TO WASTE



包む手間がかからない餃子で、見た目にもインパクト抜群なお鍋!

包まない餃子鍋

調理時間20分

野菜摂取量
105g
(1人分あたり)



材料(4人分)

餃子の皮	20枚
大根・正味	200g
合いびき肉	100g
キャベツ	200g
にら	1/2束(50g)
しょうがのすりおろし	小さじ1
A 「鍋キューブ® 鶏だし・うま塩」	4個
水	720ml
ラー油・好みで	適量

A 「鍋キューブ® 鶏だし・うま塩」

作り方

- ① 大根はスライサーで輪切りにする。キャベツは2cm角に切り、にらは2cm幅に切る。
- ② ポウルに①のキャベツ・にら、ひき肉、しょうがを入れて軽く混ぜ合わせる。
- ③ 鍋に①の大根2~3枚、餃子の皮を交互に鍋肌に並べながら置き、②を真ん中にのせる。
- ④ Aを加えて火にかけ、沸騰したら弱火にし、フタをして具材に火が通るまで5分ほど煮る。
好みでラー油をかける。



「Cook Do®」回鍋肉を使った具だくさんのおにぎりメニュー♪

具リッチ回鍋肉おにぎり

調理時間20分

野菜摂取量
75g
(1個分あたり)



材料(6個分)

ご飯	6杯(茶碗)
いり白ごま	小さじ6
にんじん	1/2本(75g)
焼きのり	6枚
【回鍋肉】	
豚バラ薄切り肉	200g
キャベツ	1/4個(300g)
ピーマン	2個(40g)
長ねぎ	1/2本(40g)
「Cook Do®」回鍋肉用3~4人前	1箱
「AJINOMOTO® サラダ油」	大さじ2

作り方

- ① 豚肉は5cm幅に切る。キャベツはひと口大のザク切りにする。
ピーマンは種を取り、乱切りにする。
ねぎは1cm幅の斜め切りにする。にんじんは薄切りにしてラップで包み、電子レンジ(600W)で1分30秒加熱する。
- ② フライパンに油大さじ1を熱し、①のキャベツ・ピーマンの半量を強火で炒め、皿にとる。
- ③ フライパンを熱し、①の豚肉・ねぎを入れて中火で炒め、肉に焼き色がついたらん火を止め、「Cook Do®」を加え、再び中火で炒めて、豚肉によくからせる。②のキャベツ・ピーマンを戻し入れ、炒め合わせ、回鍋肉を作る。

- ④ ラップを広げ、のり1枚をのせて、ご飯茶碗1/2杯分を四角形に広げる。ごま小さじ1/2をふり、③の回鍋肉のキャベツ・豚肉・ピーマンをそれぞれ1/6量を順にのせ、①のにんじんを1~3枚のせる。
- ⑤ ごま小さじ1/2をふり、ご飯茶碗1/2杯分を具を覆うように広げてのせ、のりの四隅を中央に向かって重なるように折りたたみ、ラップで包んで形を整える。同様にあと5個作る。
- ⑥ しばらくおいてのりがはじんだら、ヨコ半分に切る。
※長時間の常温保存をなさずに、早めにお召し上がりください。



濃厚な白湯スープが野菜と相性ぴったり。ゆずこしょうがアクセント♪

鶏と水菜の柚子白湯鍋

調理時間25分

野菜摂取量
118g
(1人分あたり)



材料(4人分)

鶏むね肉	1枚(180g)
白菜	250g
水菜	1束(200g)
えのきだけ	1袋(100g)
油揚げ	2枚
にんじん	1/3本(50g)
A 水	4カップ
「鍋キューブ」 ^ホ 濃厚白湯	4個
ゆずこしょう	小さじ1

A 「鍋キューブ」^ホ濃厚白湯

作り方

- ① 鶏肉はそぎ切りにする。白菜はザク切りにし、水菜は4cm長さに切る。
えのきだけは長さを半分に切り、油揚げは4等分に切る。にんじんは薄い輪切りにする。
- ② 鍋にAを入れて火にかけ、煮立ったら①の鶏肉・白菜・水菜・えのきだけ・油揚げ・にんじんを加えて煮る。火が通ったらゆずこしょうを溶き入れる。



みんな喜ぶすき煮風の味つけ☆ シャキシャキ水菜がアクセント！

フライパンで！ 鶏肉のすき煮風

調理時間10分

野菜摂取量
133g
(1人分あたり)



作り方

- ① 鶏肉は半分に切る。玉ねぎは薄切りにし、しめじは小房に分ける。水菜は5cm長さに切る。
- ② フライパンを熱し、①の鶏肉の皮目を下にして入れ、①の玉ねぎ・しめじ、Aを加えて煮る。
- ③ 肉に火が通ったら、しょうが、①の水菜を加えてサッと煮る。



「香味ペースト」で味決まる！ なすとしらすの相性も抜群♪

しらすとなすのチャーハン

調理時間10分

野菜摂取量
77g
(1人分あたり)



作り方

- ① なすは1cm角に切る。
- ② フライパンにごま油大さじ1を熱し、①のなすを炒め、しなりしたら、いったん皿にとる。
- ③ 同じフライパンにごま油大さじ2を熱し、溶き卵、ご飯の順に入れてよく炒める。
- Aを加え、②のなすを戻し入れてさらに炒め合わせる。
- ④ 器に盛り、小ねぎを散らす。



オイマヨ炒めの具材のうま味がご飯にしみこんだ、絶品丼

カラフル野菜のオイマヨサラダ丼

調理時間 15分

野菜摂取量
84g
(1人分あたり)



材料(2人分)

鶏むね肉(皮なし) ···	1枚	「AJINOMOTO® ごま油好きの純正ごま油」
酒 ···	小さじ2	片栗粉 ··· 大さじ1
片栗粉 ···	小さじ1	なす ··· 1個(80g)
なす ···	ご飯 ··· 2杯(茶碗)	赤ピーマン ··· 1個(35g)
赤ピーマン ···	レタス ··· 1枚(30g)	オクラ ··· 4本(40g)
オクラ ···	温泉卵 ··· 2個	

A	「ピュアセレクト® マヨネーズ」 ···	大さじ1
	「Cook Do! オイスターソース	大さじ1/2
	···	酒 ··· 小さじ1
	みりん ··· 小さじ1	みりん ··· 小さじ1
	「丸鶏がらスープ™」	··· 小さじ1

作り方

- 鶏肉はひと口大のそぎ切りにして、酒をかけ、片栗粉をまぶす。
なすは2cm幅の半月切りにし、赤ピーマン・オクラはひと口大に切る。
レタスは食べやすい大きさにちぎる。
- フライパンにごま油を熱し、①の鶏肉を入れ、焼き色がつくまで炒める。
- ①のなす・赤ピーマン・オクラを加えて炒め、Aを加えてからめ合わせ、火を止める。
- 器にご飯を盛り、①のレタスを敷き、②を彩りよくのせ、真ん中に温泉卵を落とす。



旬の野菜やきのこのおいしさがギュッとつまた、食べ応え◎の簡単スープ★

チキンときのこのおかずスープ

調理時間 20分

野菜摂取量
83g
(1杯分あたり)



材料(6杯分)

鶏もも肉 ···	2枚(500g)
しめじ ···	1パック(100g)
しいたけ ···	8枚
大根 ···	1/3本(400g)
小松菜 ···	1/4束(100g)
水 ···	6カップ

A 「味の素KKコンソメ 固形タイプ
(または顆粒タイプ 大さじ3)

こしょう・好みで ··· 少々

作り方

- 鶏肉は4cm角に切る。しめじは小房に分け、しいたけは斜め半分に切る。
大根は2cm角に切り、小松菜は3cm長さに切る。
- 鍋に油少々(分量外)を熱し、①の鶏肉の表面に焼き色をつける。
- Aを加え、煮立ったらアスクを取り、①のしめじ・しいたけ・大根を加え、
食材に火が通るまで15分ほど煮る。①の小松菜を加えてひと煮立ちさせる。
- 器に盛り、好みでこしょうをふる。

*残ったスープは粗熱を取って冷蔵庫で保存しなるべく早くお召し上がりください。





野菜がもっと好きになる 野菜摂取量向上プロジェクト！

※「ラブベジ®」は味の素KKの登録商標です。

1日の野菜
摂取目標
350g
以上

しかし実際は…

日本人の
野菜摂取量
281g

※令和元年国民健康・
栄養調査より

約70g
不足!!

もっと野菜を
食べよう

調理のメリット

野菜は加熱すると
かさが減る！



調理によって柔らかく
食べやすくなる♪

栄養素の吸収率UPや
効率よく機能を発揮する
組み合わせも！

例えば…



ビタミンB1はアリシンと
一緒に摂ることで吸収率UP♪

※ビタミンB1は糖質をエネルギーに変えるのを助けます

油と一緒に調理することで
吸収率がUPする栄養素も！

例えば…



※β-カロテンは体の中でビタミンAに変化します。

「ラブベジ®」とは？

「Love(愛)」+「Vegetable(野菜)」の造語です。

「野菜をもっととろうよ！」をスローガンに、国(厚生労働省健康日本21)が推奨する「野菜の摂取目標1日350g以上」の実践を応援する味の素株式会社のプロジェクトです。旬の野菜をふんだんに使い、「調理」で野菜の魅力や栄養素を引き出した野菜がおいしいレシピ・献立で、野菜に興味を持ち、好きになることで、たくさん野菜を摂取できることを目指しています。時短調理や使い切りにも工夫をしています。